

Sinfonie Nr. 9 d-moll op. 125 Ludwig van Beethoven

第9回

みなと 第九を 歌う会

Soloist



ソプラノ
渡邊恵津子



アルト
林 眞瑛



テノール
下村将太



バス
青山 貴

Conductor

指揮 / 中島章博

オーケストラ / みなとシティオーケストラ
合唱 / みなと第九を歌う会

Program

第1部 シベリウス作曲 交響詩フィンランディア作品 26

第2部 ベートーヴェン作曲 交響曲第9番ニ短調 作品 125 「合唱付き」

2023年 9月24日(日) 13:15開場 14:00開演

会場

ミューザ川崎シンフォニーホール

神奈川県川崎市幸区大宮町1310 全席指定 S席¥2,000 A席¥1,000

主催

みなと第九を歌う会

「みなと第九を歌う会」・「みなとシティオーケストラ」

みなと第九を歌う会

「みなと第九を歌う会」は、ベートーヴェン交響曲第9番の演奏を主目的として、港区在住・在勤・在学の方々を中心に、2012年7月に結成されました。初心者から合唱歴数十年、様々な経歴のメンバーで構成されています。第九の演奏を通じて、音楽への理解を深め、人々の親睦・交流を図り、魅力ある港区の街づくりに貢献することを目指して活動しております。

中島章博 指揮

早稲田大学理工学部、東京大学工学系研究科博士前期課程を経て同後期課程へ進学した後、2007年よりオーストリア共和国立ザルツブルク・モーツァルト大学指揮科に留学。2010年に帰国後、博士後期課程を修了し建築音響工学の分野で博士(工学)を取得。

これまでにチェコ国立モラヴィア・フィルハーモニー管弦楽団、リトアニア・カウナス交響楽団、タリン・シンフォニエッタ、タリン・グラスパーレンシュピール・シンフォニエッタ、ブルガリア・クラシックFMオーケストラ、オーストリア現代音楽アンサンブル等を指揮。アジアでは、マレーシアにて2006年より2012年にかけて定期的に演奏会を行った。

近年は作曲・編曲活動にも力を入れており、テレビアニメやCMへの楽曲提供、各オーケストラへ編曲作品の提供を行うと共に、自作のオーケストラ作品も積極的に指揮している。また、TBSテレビ「マツコの知らない世界」にて奏者として加わったマツコ・デラックス氏との演奏や、お笑い芸人「メンバー」オーケストラ歌ネタライブを指揮するなど、他業界との共演も多い。

指揮を故クルト・レーデル、デニス・ラッセル・デイヴィス、ホルヘ・ロッター、曾我大介、シメオン・ピロンコフの各氏に、フルートを湯川和雄、岩佐和弘の両氏に師事。2021年度ズーラシアンプラスお友達プレイヤー(指揮)。

オフィシャルウェブサイト:
<http://www.a-nakajima.com/>

渡邊恵津子 ソプラノ・合唱指導

東京音楽大学(声楽演奏家コース)卒業、同大学院修了。二期会オペラ研究所第5期プロフェッショナルコース修了。読売新人演奏会 サントリーホールデビューコンサート、二期会新進演奏会のタベ タミヤコンサート2008春にてピアニストとのデュオリサイタル、ベートーヴェン「第九」合唱幻想曲「戴冠ミサ」「レクイエム」フォーレ「レクイエム」等にソリストで出演。オペラでは「魔笛」(夜の女王)「フィガロの結婚」(スザンナ)「コジファントゥッテ」(デスビーナ)「愛の妙薬」(アディーナ)「ドン・パスクアレ」(ノリーナ)「ランメルモールのルチア」(ルチア)「こうもり」(アデーレ)「ラ・ボエーム」(ムゼッタ、ミミ)「ジャンニスキッキ」(ラウレッタ)「カルメン」(フラスキータ)「ヘンゼルとグレーテル」(眠りの精)「仮面舞踏会」(オスカル)「電話」(ルシー)「あまじやくとりこひめ」(うりこひめ)「おこんじょうり」(おこん)等多数出演。ドラマ・アニメ「のだめカンタービレ」多賀谷彩子役「夜の女王の aria」の吹き替えにて歌唱出演。コンサートにて東京交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢、群馬交響楽団等と共演。第8回ヴェルディ芸術文化振興会特別オーディション特別優秀賞受賞。世界オペラ歌唱コンクール「新しい声2005」ドイツ本選出場。埼玉オペラ協会会員、二期会会員。

下村将太 テノール

東京都出身。東京学芸大学卒業及び、同大学院修了。東京国際声楽コンクール奨励賞受賞。幼少期は東京少年少女合唱隊に所属し、国内外の著名な指揮者や歌手、オーケストラと共演。二期会公演「椿姫」にガストンでデビューすると、その後も「ファルスタッフ」/「ワルドルフ」/「天国と地獄」/「オルフェ」で立て続けに二期会公演に出演。また東京・春・音楽祭ではマレク・ヤノフスキ指揮「ニルンベルクのマスターズ」にアイズリンガーで出演。海外からの招聘歌手とともに話題の公演の成功に貢献するなど、近年その実力が評価されている。他にも「ドン・ジョヴァンニ」/「オッターヴィオ」/「魔笛」/「僧侶・武士」/「椿姫」/「アルフレード」/「カルメン」/「ドン・ホセ」/「こうもり」/「アイゼンシュタイン」/「アルフレード」/「チュリパタン島」/「エルモザ」/「第九」のソリスト、「放蕩息子」/「アザエル」等でも出演。数々の舞台で培った音楽性や真摯な演劇は共演者からの信頼も厚く、リサイタルのゲスト歌手等としても出演を重ねる。また合唱指導・指揮者としても活躍の場を広げている。二期会会員。静岡室内歌劇場会員。

みなとシティオーケストラ

みなと第九を歌う会合唱団員の強い要望により、2014年に結成されました。第九演奏に強い関心をもった港区内外の演奏者で結成されており、合唱団員にとっては兄弟が出来たような喜びです。昨年は、オーケストラ単独で第1回演奏会を開催しました。今後も継続して演奏会を開催する予定であり、第九のみならず種々の音楽の演奏に取り組みしていきます。

林 眞瑛 アルト

横浜出身。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞受賞。同大学大学院音楽研究科独唱専攻修了。サントリーホールオペラ・アカデミー、足利オペラ・リリカ修了。2015年6月渡伊。16年ドイツのパート・ヴィルトバート・ロッシェニ音楽祭において「オリー伯爵」ラゴンド役、『マルシロ伯爵』伯爵夫人役でヨーロッパデビュー以来、ブッセート・ヴェルディ劇場『イル・トロヴァトーレ』アズチエーナ役、ボローニャ・ドゥーゼ劇場『セビリヤの理髪師』ロジナ役、ピアチェンツァ市立劇場 世界初演『オペラ・ミニマ』エラト役、リボルノ・ゴールド二劇場『カヴァレリア・ルスティカーナ』ルチア役、日本では2021年サントリーホール ニコラ・ルイゾッティ指揮『椿姫』フローラ役、23年ひろしまオペラ柴田真都指揮『フィガロの結婚』マルチェリーナ役として出演。これまでに2018年国際オペラコンクール<Citta di Penne> 第一位、同年オルテ国際オペラコンクール<Lirica sul Tevere> メゾソプラノ・コントラルトの部で最優秀賞受賞、21年アヴェルサ国際オペラコンクール<Domenico Cimarosa> 第一位など国内外のコンクールに入賞。令和元年度文化庁新進芸術家海外研修員。これまで児島百代、平山初喜、永井和子、ジュゼッペ・サバティエーニ、ソニア・プリナ、セレーナ・ファルノッキア、服部容子の各氏に師事

青山 貴 バス

東京都出身。東京芸術大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研究所第44期、新国立劇場オペラ研究所第4期修了。文化庁、ロームの奨学金を得てボローニャ、ミラノで研鑽を積む。第19回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。2007年第6回カールロス・ゴメス国際コンクール第1位(イタリア・トリノ、リヴァルバ)。2010年第4回マクダ・オリヴェーロ国際コンクールファイナリスト(イタリア・ミラノ)。オペラは、新国立劇場オペラ鑑賞教室『トスカ』スカルピア、日生劇場『セヴィリアの理髪師』フィガロ、びわ湖ホール『びわ湖リング』ヴォータン、オペラへの招待『ファルスタッフ』表題役などで出演。2023年はびわ湖ホール『マイスターズ・ジューズ』ザックス、リッカルド・ムーティ・オペラアカデミー・若い音楽家による「仮面舞踏会」レナート、新国立劇場札幌hitaru公演『サロメ』ヨハナーン役などで出演した。コンサートでは「第九」/「レクイエム」/「ヘンゼルとグレーテル」/「パッパ」/「マタイ受難曲」/「ヨハネ受難曲」、メンデルスゾーン「エリア」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」等のソリストを数多く務めている。国立音楽大学非常勤講師。二期会オペラ研究所講師。二期会会員。

山口浩史 指揮・合唱指導

山形県山形市出身、山形県立山形北高等学校音楽科卒業。東京音楽大学声楽科オペラコース卒業、同大学研究生オペラコース修了。イタリア ローマ・サンタチェチリア音楽院 室内声楽科のディプロマ取得、最高点を得て修了。指揮法を故北村協一、声楽を篠崎義昭、Y.ムラーソヴァ、S.シルヴェーリ、L.ペトロツェーロの各氏に師事。カウンターテノールとして、G.F.ヘンデル「メサイア」G.B.ベルゴレージ「スタバトマーテル」J.S.バッハ「カンタータ 170番」等をはじめとする数多くのバロック音楽レパートリーを歌う一方で、C.オル

フ作曲「カルミナ ブラーナ」のテノールソロをはじめ、中世以降の音楽までにとどまらず、ロマン派音楽から近代音楽までレパートリーは広く、挑戦を続けている。指揮、合唱指揮も活動の根幹を成し、イタリアではヴェネツィア S.アンジェロ教会、ローマ サン ピエトロ大寺院での、夕べのミサの音楽を指揮する。またローマ第三大学合唱団「Coro Roma Tre」にてアシスタントを務めた。帰国後も、愛知県芸術劇場合唱団、混声合唱団「羽ばたく会」、みなと第九を歌う会、東京労音合唱団、西東京合唱団、日本フィルハーモニー協会合唱団、江戸川第九を歌う会、ローズマリー、府中「第九」2019・2022、C-pro主催海外公演の合唱指揮など、数多くの合唱団にかかわり、演奏曲への深い解釈と、声楽的テクニクを結びつける指導で、多くの影響を与えている。

チケット申込方法(メールでお申し込みください)

Email: join@minatodai9wo-utaukai.jp

下記をご記入のうえ、送信ください。
当日、受付でお名前確認後、チケットをお渡します。
チケット代金は当日、受付でお支払いください。

【メール記入項目】

第9回みなと第九を歌う会演奏会チケット申込

座席 ・ S席 チケット枚数

・ A席 チケット枚数

住所・氏名・電話番号

※受付予定枚数に達した場合は、締め切りさせていただきます。

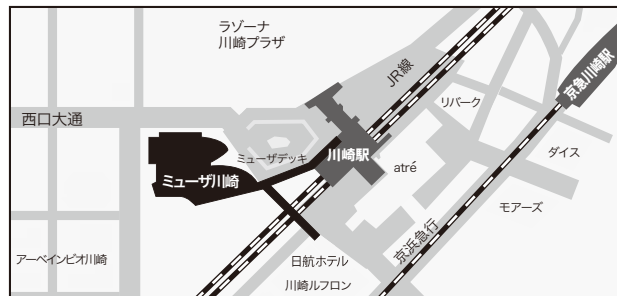
問い合わせ先:090-3201-8355

メールアドレス
QRコード▼



会場ご案内 / ミューザ川崎シンフォニーホール

神奈川県川崎市幸区大宮町1310
Tel.044-520-0100(代)



- JR・川崎駅下車、中央改札を出て西口方面へ徒歩3分
- 京急・川崎駅下車徒歩8分

- *就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。
- *発熱等、体調不良のお客様は、ご来場をお控えください。
- *ホール内での咳エチケットや手指消毒等にご協力お願いいたします。

アクセスマップQRコード▶

<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/access/>

